

書籍注文・レビュー管理システム

概要

- ・在庫・注文・レビューをが可能なネット書店の注文システム
- ・注文時の住所は監査用に保存が義務付けられており、保存が要件となっている

主な保存データ

- ・ユーザー情報（名前 / メールアドレス / 住所）
- ・注文（複数の本、数量、合計金額、注文日時）
- ・本（タイトル / 著者 / ISBN / 価格 / 在庫数）
- ・レビュー（ユーザー、本、評価スコア、コメント、投稿日時）

設計のポイント

①order_addressesテーブルの作成

- ・削除 flagの利用はuniq制約が効かなくなったり、indexのパフォーマンスの悪化を招くなどデメリットが生じる。そのため、注文時の住所は別テーブルで保持する設計とした

②ordersテーブルのtotal_priceカラムの不使用

- ・order_itemsのデータを合計した注文額のカラムを作成すると、order_itemsのデータに修正や削除が起きた際にデータの不整合が起きてしまう。
- そのためカラムは作成せず、合計額の表示についてはパフォーマンスの担保のため、RedisやRDSのキャッシュの使用を検討したい

